



教育目標 学びあい 助けあい ともに高く

重点目標 みんなの笑顔のために がんばる子

達成に向かうシステム

- ・ グランドデザインの 学年・学級化
- ・ 学校評価の年間推進計画
- ・ 各種教育活動の関連
- ・ プロジェクトと学年部経営の企画・運営の協働性

確かな学力づくり

- ◇子どもに確かな力を付ける「きく」「伝える」指導を工夫し推進する
 - ・ 「きく（聞く、聴く）」「伝える」活動の充実と日常生活の中での言語活動の工夫
- ◇考えをきき合い練り上げる学び合いのある授業づくりを推進する
 - ・ 子ども同士の考えをつなぎ授業を深める学びの充実と教師の役割
 - ・ ペア学習やグループ学習、全体での練り上げの場面の組織と指導・支援の充実
- ◇家庭と連携し、望ましい家庭学習習慣の形成を図る
 - ・ めあてをもって家庭学習に取り組む「家庭学習チャレンジ」の定期的な実施

『友達とかかわって学び合う子』をめざす

授業改善と指導の工夫

- きく、伝える力
- 学び合い
- 家庭学習の定着

達成のキーワード

- ・ 心をつなぎ、笑顔をつなぎ、絆を深めよう！
- ・ 感謝と奉仕の心を大切に！
- ・ 互いの知恵と汗を潤滑油に！
- ・ 日吉の学校力、学校文化の向上

みんなの笑顔づくり

『みんなの笑顔を大切にする子』の育成

- ◇ みんなの笑顔のために、好ましい人間関係をつくる教育活動を工夫し推進する
 - ・ 異学年交流（ニコニコファミリー、学年部、遊び）による子ども同士の豊かな人間関係づくり
 - ・ 相手を思いやる言葉遣い（好ましい言葉遣い、呼び方）などの取組の徹底（道徳教育、人権教育、同和教育を中心にして）
- ◇ 互いに認め合い、よりよいやり方を考え合う、子ども主体の教育活動を推進する
 - ・ 係や委員会など児童主体の活動での自分の考えや意見の積極的な提案
 - ・ 地域に対する感謝の気持ちを表す奉仕活動の推進

- 異学年交流や児童活動の充実
- 好ましい言葉遣い
- 感謝と奉仕の心

特別支援教育の推進

一人一人が輝き、
仲間が育つ指導の充実
～パーソナルとユニバーサルのアプローチから～

- 一人一人の教育的ニーズの把握
 - ・ 複数の目による児童の実態把握と支援
- 個に応じた指導の工夫
 - ・ 少人数指導、ティームティーチングなどの指導の工夫
- 教育環境のユニバーサルデザインづくり
 - ・ いつでも、どこでも、誰でもが安心できる学習環境・生活環境づくり
 - ・ 多目的教室「陽だまり」の効果的な活用

健やかな体づくり

『めあてをもって進んで健康な体づくりに取り組む子』の育成

- ◇自分に合っためあてをもち、達成に向かって進んで取り組む体育授業、体育活動を工夫し推進する
 - ・ 進んで体育授業・体育活動に取り組む学習カードの日常的な活用
 - ・ 体力向上を目指す体力テストを柱にした運動週間の実施
- ◇自分の生活習慣を知り、めあてをもって健康な体づくりに取り組む活動を工夫し推進する
 - ・ 養護教諭や専門家による健康教育の計画的な実施
 - ・ 保護者と連携・協働した健康な体づくりの推進

- 体育カードや運動週間の取組
- 計画性と連携による健康教育

地域や保護者と協働して進める3・3・3運動

伝え合い かかわり合い 共に育て、育つ関係づくり

- 育成会
- PTA
- 地域の人、もの、こと ○○の先生
- 西中通コミュニティーセンター

保育園・幼稚園との連携・協力

瑞穂中学校区4校での一貫教育の推進